

# 壁紙施工要領書

## MATERIALS\_コルク壁紙

### 該当品番

- Lilycolor MATERIALS (2024-)  
LMT-16028

### 施工の下準備

施工の下準備は【一般壁紙】施工要領の「1 作業確認」「2 事前準備」「3 施工環境の調整」または、【リリカラ MATERIALS 施工上のご注意】をご確認ください。

### 接着剤

糊は【一般壁紙】施工要領の「5 接着剤と養生」をご確認ください。

### 壁紙の特徴

長方形にスライスされたコルクシートを、ランダムに貼り付けた商品です。

### 商品選択上のご注意

表面のコルク層は、折り曲げた時に破損や、傷などがつきやすい性質があります。  
自然由来の素材のため、色柄やジョイント部に色差が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 1 下地調整

- 施工後の下地の不陸の目立ちを避けるために、下地面はできるだけ平滑に仕上げるようにしてください。
- 下地面に汚れやチョーク等による文字などが残っている場合は、除去するようにしてください。
- パテは下地と同色のものを使用するようにしてください。
- 貼り替えの際、裏打ち紙が下地面に浮いた状態で残っている場合は、必ず剥がしたあと施工するようにしてください。浮いた所の上で施工しますと目開きの原因になります。
- ガラスやビニールなど、水分を吸収しにくい下地には施工できません。

## 2 接着剤

- 接着剤は原液タイプをお勧めします。希釈タイプ使用の場合は、糊：水=10：6にエチレン酢ビ系ボンドを10～20%程度混合してください。また、塗布量は多めにしてください。
- 水分の多い薄い糊の場合、壁紙が糊自体を吸い込んでしまい、接着力が低下します。水分を余分に吸い込むことで伸び切るまでの時間が長くなり、ふくれの原因にもなります。また、相ハギが起こりやすくなる、滑りが悪くなるなど、施工に時間がかかる原因となります。
- 壁紙表面に接着剤をつけたまま放置しますと変色の原因になりますので、ただちに拭き取るようにしてください。

## 3 養生・オープンタイム

- 接着剤塗布後は、オープンタイムは5～10分程度、施工可能時間は30分程度を目安に作業を進めてください。

## 4 なで付け・ジョイント

- なで付けの際はやわらかな刷毛を、ローラー掛けの際はウレタン製のものを使用してください。硬い樹脂製のローラーで強く擦るとテカリやキズが生じる場合があります。
- ジョイントが目立ちやすい傾向にありますので、カッターは薄刃のものを使用し、こまめに替えて常に鋭利な状態でお使いください。
- 粘着テープの使用は、テープを剥がした際に壁紙表面を破損するおそれがありますので、使用は控えるようにしてください。
- 壁紙表面に接着剤等が付着した場合は、直ちにきれいな水で拭き取ってください。変色の原因になります。また、商品表面に水分がつかないようにご配慮ください。
- リピートのある商品は柄の大きさに差異が生じます。目線部分から合わせる等の配慮をお願いします。

## 5 施工後

- 施工後は、外気や冷暖房などによる急激な室温の変化を避けるようにしてください。目開きや剥がれ等の原因になります。